

平成 2 7 年度西東京市予算の概要

目 次

1	予算の規模	1
2	一般会計予算	2
	(1) 歳入	2
	(2) 歳出	3
3	主な一般財源の状況	4
	(1) 主な一般財源対前年度比較表	4
	(2) 主な一般財源の推移	5
	(3) 財政調整基金の状況	5
	【参考】地方消費税交付金、個人市民税均等割増額分の使途について	6
4	節別対前年度比較表	7
5	性質別経費の状況	8
	(1) 性質別経費対前年度比較表	8
	(2) 性質別経費・物件費・繰出金の推移	9
6	主な基金の現在高状況	10
7	市債の状況	11
8	普通建設事業一覧	12
9	主な事業一覧	18
10	行財政改革の取組状況	24
	(参 考)	
	平成27年度予算編成方針	26
	地方財政計画及び東京都予算	31

注：各表等の数値は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
平成26年度以前の数字については、当初予算額です。

1 予算の規模

(単位：千円・%)

区 分	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (A) - (B) (C)	増 減 率 (C) / (B)
一 般 会 計	76,271,000	69,805,000	6,466,000	9.3
特 別 会 計	(8,253,100)	(7,898,597)	(354,503)	(4.5)
	44,888,917	42,237,306	2,651,611	6.3
国民健康保険特別会計	(3,116,871)	(3,047,812)	(69,059)	(2.3)
	22,633,789	19,722,345	2,911,444	14.8
下水道事業特別会計	(830,000)	(800,000)	(30,000)	(3.8)
	3,418,158	4,190,731	△ 772,573	△ 18.4
中小企業従業員退職金等 共済事業特別会計	(0)	(301)	(△ 301)	(皆減)
	0	314	△ 314	皆減
駐車場事業特別会計	123,046	171,057	△48,011	△ 28.1
介護保険特別会計	(2,264,967)	(2,140,579)	(124,388)	(5.8)
	14,491,107	14,086,782	404,325	2.9
後期高齢者医療特別会計	(2,041,262)	(1,909,905)	(131,357)	(6.9)
	4,222,817	4,066,077	156,740	3.9
合 計	(8,253,100)	(7,898,597)	(354,503)	(4.5)
	121,159,917	112,042,306	9,117,611	8.1

注：()内数値は、一般会計繰入金内書きです。

2 一般会計予算

(1) 歳入

(単位：千円・%)

款	平成27年度		平成26年度		増減額 (A)-(B) (C)	伸率 (C)/(B)
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
1 市 税	30,538,984	40.0	30,749,561	44.1	△210,577	△0.7
2 地 方 譲 与 税	253,000	0.3	261,000	0.4	△8,000	△3.1
3 利 子 割 交 付 金	194,000	0.3	214,000	0.3	△20,000	△9.3
4 配 当 割 交 付 金	394,000	0.5	224,000	0.3	170,000	75.9
5 株式等譲渡所得割交付金	243,000	0.3	184,000	0.3	59,000	32.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	3,960,000	5.2	2,361,000	3.4	1,599,000	67.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	100,000	0.1	84,000	0.1	16,000	19.0
8 地 方 特 例 交 付 金	141,000	0.2	156,000	0.2	△15,000	△9.6
9 地 方 交 付 税	3,564,000	4.7	3,568,000	5.1	△4,000	△0.1
10 交通安全対策特別交付金	19,000	0.0	18,000	0.0	1,000	5.6
11 分 担 金 及 び 負 担 金	942,956	1.2	700,272	1.0	242,684	34.7
12 使 用 料 及 び 手 数 料	659,662	0.9	647,583	0.9	12,079	1.9
13 国 庫 支 出 金	11,340,851	14.9	10,898,400	15.6	442,451	4.1
14 都 支 出 金	8,345,538	10.9	8,109,963	11.6	235,575	2.9
15 財 産 収 入	503,095	0.7	898,021	1.3	△394,926	△44.0
16 寄 附 金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
17 繰 入 金	4,086,331	5.4	4,159,938	6.0	△73,607	△1.8
18 繰 越 金	500,000	0.7	500,000	0.7	0	0.0
19 諸 収 入	582,981	0.8	753,460	1.1	△170,479	△22.6
20 市 債	9,902,600	13.0	5,317,800	7.6	4,584,800	86.2
歳 入 合 計	76,271,000	100.0	69,805,000	100.0	6,466,000	9.3

(2) 歳 出

(単位：千円・%)

款	平成 27 年 度		平成 26 年 度		増 減 額 (A)-(B) (C)	伸 率 (C)/(B)
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比		
1 議 会 費	506,379	0.7	484,832	0.7	21,547	4.4
2 総 務 費	7,226,586	9.5	7,086,841	10.2	139,745	2.0
3 民 生 費	35,567,906	46.6	34,491,892	49.4	1,076,014	3.1
4 衛 生 費	4,933,439	6.5	5,058,617	7.2	△125,178	△2.5
5 労 働 費	11,619	0.0	7,779	0.0	3,840	49.4
6 農 林 費	95,022	0.1	98,331	0.1	△3,309	△3.4
7 商 工 費	222,682	0.3	278,702	0.4	△56,020	△20.1
8 土 木 費	6,962,570	9.1	6,177,046	8.8	785,524	12.7
9 消 防 費	2,503,351	3.3	2,513,296	3.6	△9,945	△0.4
10 教 育 費	11,746,233	15.4	6,595,797	9.4	5,150,436	78.1
11 公 債 費	6,414,290	8.4	6,930,971	9.9	△516,681	△7.5
12 諸 支 出 金	923	0.0	896	0.0	27	3.0
13 予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	76,271,000	100.0	69,805,000	100.0	6,466,000	9.3

【参 考】市民1人当たり及び1世帯当たりの金額

項 目	平成 27 年 度	平成 26 年 度
市民1人当たり	384,688円	353,361円
1世帯当たり	823,572円	761,315円
各年1月1日現在の人口	198,267人	197,546人
各年1月1日現在の世帯数	92,610世帯	91,690世帯

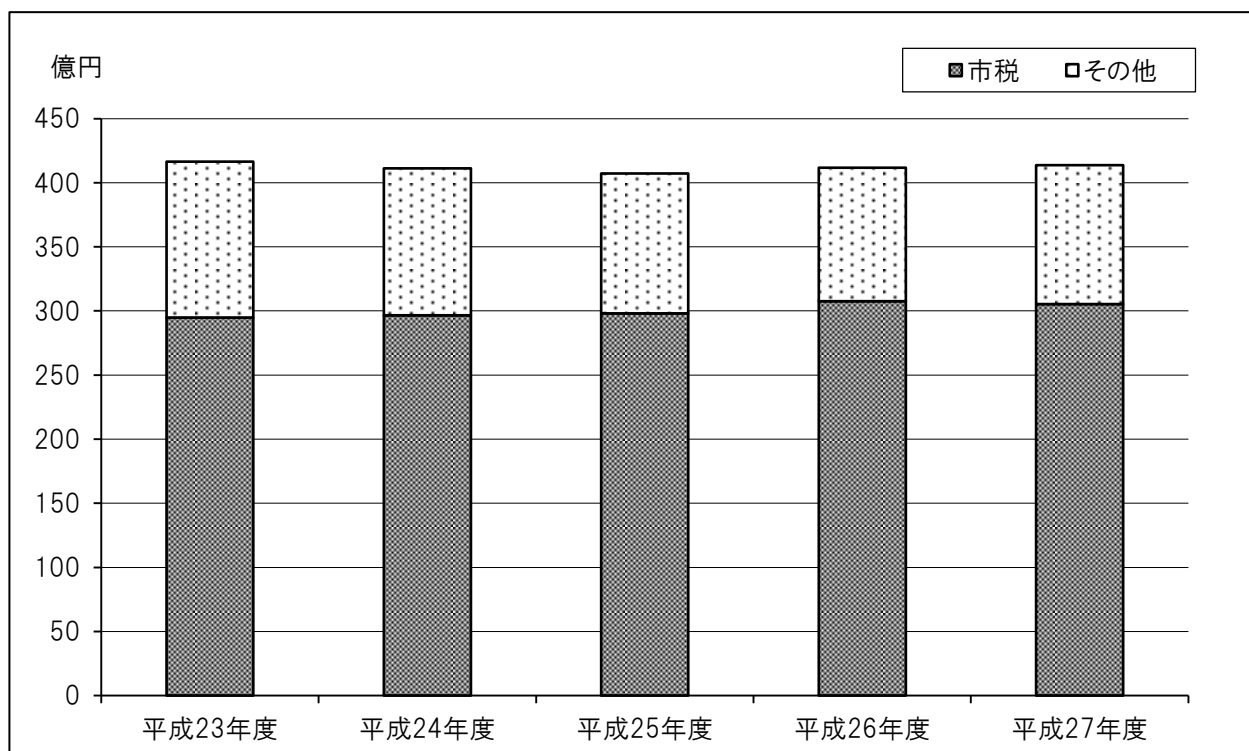
3 主な一般財源の状況

(1) 主な一般財源対前年度比較表

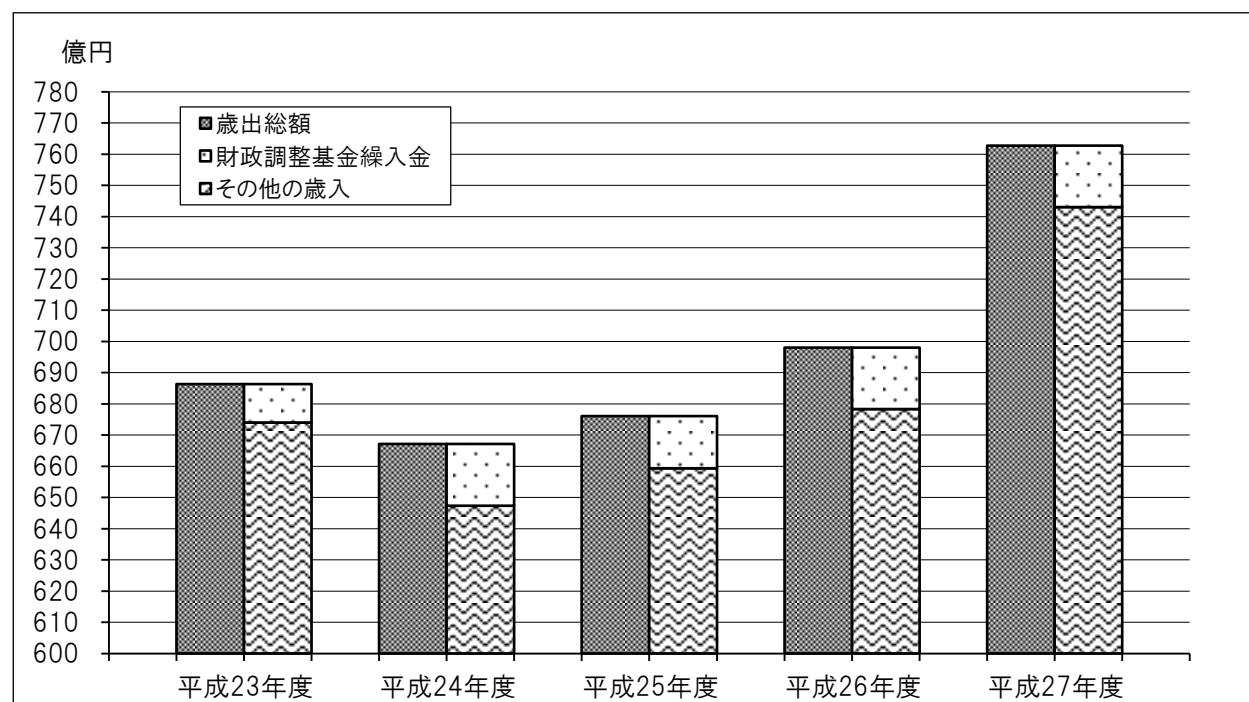
(単位：千円)

主 な 歳 入 項 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (A) - (B) (C)	参 考		
				平成25年度	平成24年度	平成23年度
市 税	30,538,984	30,749,561	△ 210,577	29,805,971	29,666,359	29,489,394
市 民 税	15,777,657	16,057,171	△ 279,514	15,365,103	15,647,225	15,293,641
個 人	14,293,091	14,238,861	54,230	14,005,470	14,066,776	14,006,868
法 人	1,484,566	1,818,310	△ 333,744	1,359,633	1,580,449	1,286,773
固 定 資 産 税	11,323,850	11,148,662	175,188	10,883,829	10,587,537	10,957,918
軽 自 動 車 税	94,121	75,513	18,608	75,368	76,447	76,603
市 た ば こ 税	973,510	938,585	34,925	995,081	914,025	828,674
都 市 計 画 税	2,369,846	2,529,630	△ 159,784	2,486,590	2,441,125	2,332,558
地 方 譲 与 税	253,000	261,000	△ 8,000	271,000	298,000	280,000
地方揮発油譲与税	80,000	76,000	4,000	83,000	92,000	79,000
自動車重量譲与税	173,000	185,000	△ 12,000	188,000	206,000	201,000
交 付 金	5,051,000	3,241,000	1,810,000	2,357,001	2,559,001	2,637,001
利 子 割 交 付 金	194,000	214,000	△ 20,000	173,000	192,000	196,000
配 当 割 交 付 金	394,000	224,000	170,000	97,000	93,000	73,000
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	243,000	184,000	59,000	21,000	18,000	48,000
地方消費税交付金	3,960,000	2,361,000	1,599,000	1,716,000	1,855,000	1,772,000
一 般 財 源 分	1,961,000	1,828,000	133,000	1,716,000	1,855,000	1,772,000
社会保険財源分	1,999,000	533,000	1,466,000			
自動車取得税交付金	100,000	84,000	16,000	156,001	186,001	171,001
地方特例交付金	141,000	156,000	△ 15,000	174,000	193,000	354,000
減 収 補 て ん 特 例 交 付 金	141,000	156,000	△ 15,000	174,000	193,000	224,000
児 童 手 当 及 び 子 ども 手 当 特 例 交 付 金						130,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	19,000	18,000	1,000	20,000	22,000	23,000
地 方 交 付 税	3,564,000	3,568,000	△ 4,000	4,447,000	4,853,000	5,180,000
普 通 交 付 税	3,214,000	3,218,000	△ 4,000	4,147,000	4,553,000	4,880,000
特 別 交 付 税	350,000	350,000	0	300,000	300,000	300,000
市 債	2,338,000	3,338,000	△ 1,000,000	3,834,000	3,744,000	4,060,000
臨 時 財 政 対 策 債	2,338,000	3,338,000	△ 1,000,000	3,834,000	3,744,000	4,060,000
合 計	41,744,984	41,157,561	587,423	40,714,972	41,120,360	41,646,395

(2) 主な一般財源の推移



(3) 財政調整基金の状況



(単位：千円)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
予 算 総 額	68,634,000	66,717,000	67,602,000	69,805,000	76,271,000
財政調整基金繰入金	1,233,000	1,988,000	1,664,000	1,978,000	1,971,000
財政調整基金残高	2,018,439	1,326,389	1,280,655	1,488,482	1,587,042

注：財政調整基金残高は、各年度当初予算編成時の残高見込額です。

【参考】地方消費税交付金、個人市民税均等割増額分の使途について

(1) 地方消費税交付金

平成26年4月に消費税が5%から8%になったことにより、地方への交付金が増加しています。
増加した分は、社会保障施策のために活用しています。

①(歳入)第6款地方消費税交付金の内訳 (単位：千円)

	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
地方消費税交付金	3,960,000	2,361,000	1,599,000	67.7
うち社会保障財源分	1,999,000	533,000	1,466,000	275.0

②(歳出)第3款民生費のうち主な社会保障施策に要する経費 (単位：千円)

項	予算額	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他	一般財源
1 社会福祉費	14,691,306	2,065,083	2,201,862	90,100	565,118	9,769,143
うち 主 な 事 業	国民健康保険金 特別会計繰出金	3,116,871	118,146	361,438		2,637,287
	自立支援介護給付・ 訓練等給付費	2,858,903	1,337,284	840,179		681,440
	介護保険金 特別会計繰出金	2,264,967	15,622	7,811		2,241,534
	後期高齢者医療 特別会計繰出金	2,041,262	224,109			1,817,153
2 児童福祉費	13,256,149	2,811,128	3,046,454	14,600	881,678	6,502,289
うち 主 な 事 業	児童手当等支給事業費	2,934,991	2,042,276	441,752		450,963
	保育所運営委託・ 助成事業費	2,188,799	322,312	554,073	14,600	1,047,708
	保育園運営管理費	1,769,567	6,100	290,710	93,258	1,379,499
	学童クラブ運営管理費	581,610	172,053		104,026	305,531
3 生活保護費	7,620,451	5,469,460	138,266		30,000	1,982,725
主 な 事 業	生活保護費	7,271,633	5,431,134	122,430	30,000	1,688,069
第3款民生費合計		35,567,906	10,345,671	5,386,582	104,700	1,476,796
						18,254,157

注：「うち主な事業」欄は、社会保障施策に要する経費を含む各項の主な事業を掲載しています。

(2) 個人市民税均等割増額分

平成26年度から平成35年度まで、納税者1人当たり年額500円増加しています。
増加した分は、防災・災害対策などに活用しています。

①(歳入)第1款1項1目1節個人市民税(現年課税分)の内訳 (単位：千円)

	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
個人市民税(現年課税分)	14,109,091	14,032,486	76,605	0.5
うち均等割増額分	47,186	46,924	262	0.6

②(歳出)第9款消防費に要する経費 (単位：千円)

項	予算額	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他	一般財源
1 消防費	2,503,351		609,754	96,200	8,185	1,789,212
第9款消防費合計	2,503,351		609,754	96,200	8,185	1,789,212

4 節別対前年度比較表

(単位：千円・%)

区 分	平成 27 年 度		平成 26 年 度		増 減 額 (A)-(B) (C)	伸 率 (C)/(B)
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比		
1 報 酬	1,510,265	2.0	1,462,409	2.1	47,856	3.3
2 給 料	3,736,085	4.9	3,808,117	5.5	△72,032	△1.9
3 職 員 手 当 等	3,631,793	4.8	3,795,485	5.4	△163,692	△4.3
4 共 済 費	1,591,320	2.1	1,541,181	2.2	50,139	3.3
5 災 害 補 償 費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
7 賃 金	553,716	0.7	553,020	0.8	696	0.1
8 報 償 費	177,292	0.2	173,139	0.2	4,153	2.4
9 旅 費	45,573	0.1	45,344	0.1	229	0.5
10 交 際 費	1,896	0.0	1,922	0.0	△26	△1.4
11 需 用 費	1,749,687	2.3	1,801,185	2.6	△51,498	△2.9
12 役 務 費	338,068	0.4	337,333	0.5	735	0.2
13 委 託 料	11,437,510	15.0	10,966,526	15.7	470,984	4.3
14 使用料及び賃借料	814,160	1.1	782,801	1.1	31,359	4.0
15 工 事 請 負 費	2,650,012	3.5	1,958,088	2.8	691,924	35.3
16 原 材 料 費	5,859	0.0	6,058	0.0	△199	△3.3
17 公 有 財 産 購 入 費	7,083,217	9.3	2,088,441	3.0	4,994,776	239.2
18 備 品 購 入 費	266,517	0.3	242,833	0.3	23,684	9.8
19 負担金補助及び交付金	8,762,028	11.5	8,174,341	11.7	587,687	7.2
20 扶 助 費	16,436,643	21.6	16,041,711	23.0	394,932	2.5
21 貸 付 金	8,600	0.0	14,000	0.0	△5,400	△38.6
22 補償補填及び賠償金	101,830	0.1	147,889	0.2	△46,059	△31.1
23 償還金利子及び割引料	6,494,414	8.5	7,011,095	10.0	△516,681	△7.4
25 積 立 金	539,567	0.7	871,384	1.2	△331,817	△38.1
27 公 課 費	1,715	0.0	1,968	0.0	△253	△12.9
28 繰 出 金	8,253,133	10.8	7,898,630	11.3	354,503	4.5
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0
合 計	76,271,000	100.0	69,805,000	100.0	6,466,000	9.3

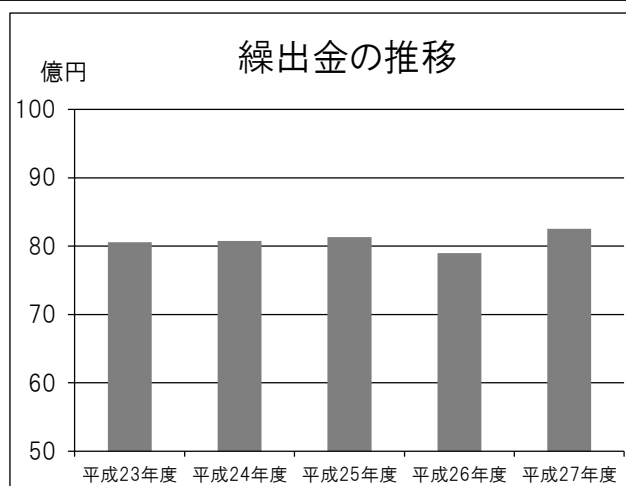
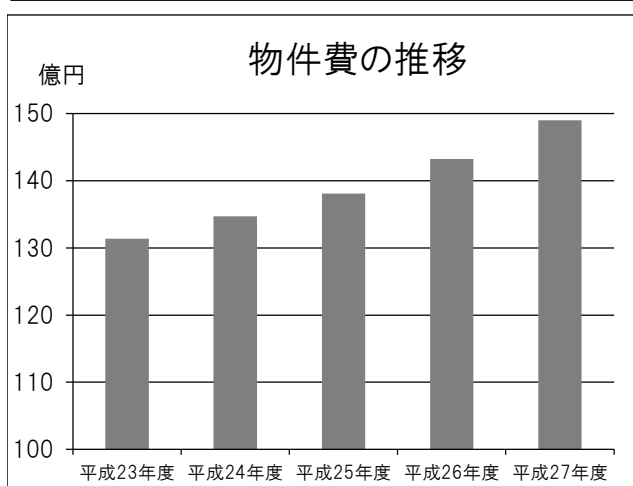
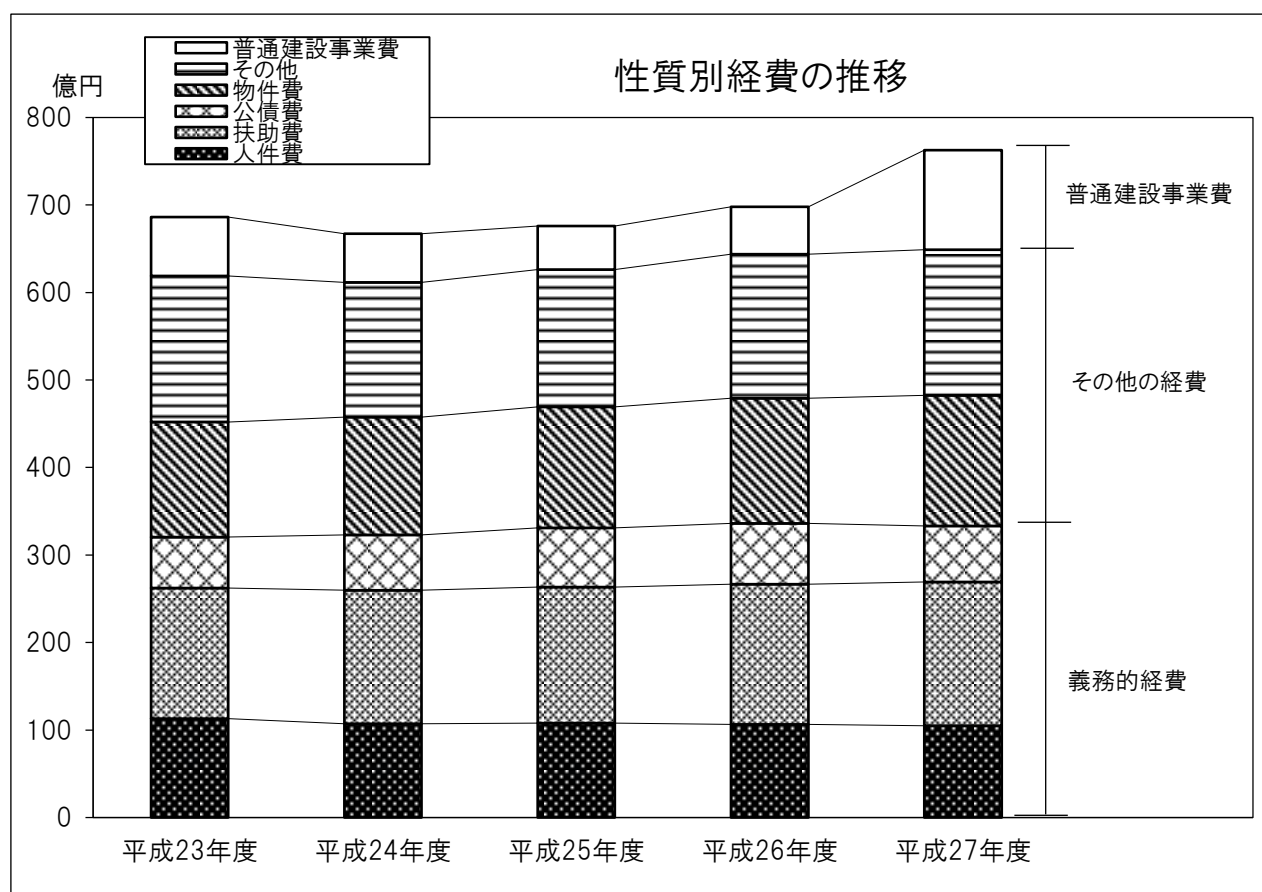
5 性質別経費の状況

(1) 性質別経費対前年度比較表

(単位：千円・%)

区 分	平成 27 年 度		平成 26 年 度		増 減 額 (A)-(B) (C)	伸率 (C)/(B)
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比		
義 務 的 経 費	33,336,397	43.7	33,595,878	48.1	△259,481	△0.8
人 件 費	10,485,464	13.7	10,623,196	15.2	△137,732	△1.3
扶 助 費	16,436,643	21.6	16,041,711	23.0	394,932	2.5
公 債 費	6,414,290	8.4	6,930,971	9.9	△516,681	△7.5
投 資 的 経 費	11,388,214	14.9	5,410,258	7.8	5,977,956	110.5
普 通 建 設 事 業 費	11,388,214	14.9	5,410,258	7.8	5,977,956	110.5
補 助 事 業 費	2,544,676	3.3	1,964,062	2.8	580,614	29.6
単 独 事 業 費	8,843,538	11.6	3,446,196	4.9	5,397,342	156.6
そ の 他 の 経 費	31,546,389	41.4	30,798,864	44.1	747,525	2.4
物 件 費	14,909,268	19.5	14,324,188	20.5	585,080	4.1
維 持 補 修 費	213,396	0.3	218,012	0.3	△4,616	△2.1
補 助 費 等	7,542,425	9.9	7,392,650	10.6	149,775	2.0
一部事務組合に対するもの	1,465,728	1.9	1,540,476	2.2	△74,748	△4.9
その他に対するもの	6,076,697	8.0	5,852,174	8.4	224,523	3.8
積 立 金	539,567	0.7	871,384	1.2	△331,817	△38.1
貸 付 金	8,600	0.0	14,000	0.0	△5,400	△38.6
繰 出 金	8,253,133	10.8	7,898,630	11.3	354,503	4.5
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0
合 計	76,271,000	100.0	69,805,000	100.0	6,466,000	9.3

(2) 性質別経費・物件費・繰出金の推移



(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
義 務 的 経 費	32,054,949	32,305,774	33,114,554	33,595,878	33,336,397
人 件 費	11,286,200	10,695,685	10,804,689	10,623,196	10,485,464
扶 助 費	14,932,233	15,284,211	15,532,790	16,041,711	16,436,643
公 債 費	5,836,516	6,325,878	6,777,075	6,930,971	6,414,290
普 通 建 設 事 業 費	6,750,402	5,561,526	4,993,645	5,410,258	11,388,214
そ の 他 の 経 費	29,828,649	28,849,700	29,493,801	30,798,864	31,546,389
う ち 物 件 費	13,139,076	13,468,817	13,809,692	14,324,188	14,909,268
う ち 繰 出 金	8,055,425	8,074,719	8,133,654	7,898,630	8,253,133

6 主な基金の現在高状況

(単位：千円)

区 分		平成25年度末 現 在 高	平 成 26 年 度		平成26年度末 見 込 現 在 高	平 成 27 年 度		平成27年度末 見 込 現 在 高
			積 立 額	取 崩 額		積 立 額	取 崩 額	
財 政 調 整 基 金		3,978,571	968,577	1,390,000	3,557,148	894	1,971,000	1,587,042
特 定 目 的 基 金	職 員 退 職 手 当 基 金	272,299	69	200,000	72,368	19		72,387
	ま ち づ くり 整 備 基 金	2,799,377	611,252	1,128,000	2,282,629	538,322	1,753,000	1,067,951
	振 興 基 金	28,051	1,007	7,859	21,199	6		21,205
	庁舎整備基金		267,000		267,000	67		267,067
	文 化 芸 術 振 興 基 金	104,089	27	4,074	100,042	26	5,327	94,741
	地域福祉基金	606,447	103,148	300,000	409,595	103	300,000	109,698
	み どり 基 金	458,827	9,115	55,000	412,942	101	57,000	356,043
	罹災救助基金	9,040	103		9,143	3		9,146
	奨 学 金 基 金	100,115	26		100,141	26		100,167
	ス ポ ー ツ 振 興 基 金	84,173	3,000		87,173			87,173
	小 計	4,462,418	994,747	1,694,933	3,762,232	538,673	2,115,327	2,185,578
合 計		8,440,989	1,963,324	3,084,933	7,319,380	539,567	4,086,327	3,772,620

注1：平成25年度末現在高は、平成26年5月31日現在です。

注2：平成26年度積立額及び取崩額は平成26年度補正予算(第5号)後予算額(罹災救助基金は歳計剰余金による積立額100千円を含む)、平成27年度積立額及び取崩額は当初予算額です。

7 市債の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度末 現在高見込額	平成27年度起債の目的	平成27年度中増減見込額		平成27年度末 現在高見込額
			起 債 見 込 額	元金償還 見 込 額	
1 普 通 債	12,680,813		7,564,600	1,276,454	18,968,959
(1) 総 務	80,732			57,978	22,754
(2) 民 生	1,282,737	福祉会館整備事業 民間保育所施設整備事業	104,700	101,592	1,285,845
(3) 衛 生	322,977	塵芥収集車購入事業	32,000	79,950	275,027
(4) 土 木	8,701,160	(仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園整備 事業 東町ポンプ場雨水対策活用事業 田無町七丁目地内雨水対策事業 西東京都市計画道路3・2・6号線関連 雨水管整備事業 向台町三丁目・新町三丁目地区地区計 画関連周辺道路整備事業 西東京都市計画道路3・4・21号線整備 事業 西東京都市計画道路3・5・10号線整備 事業 下保谷四丁目特別緑地保全事業	2,386,800	763,015	10,324,945
(5) 消 防	332,260	消防ポンプ車購入事業 消防団詰所整備事業	96,200	61,617	366,843
(6) 教 育	1,960,947	柳沢小学校校舎等大規模改造事業 住吉小学校校舎等大規模改造事業 保谷小学校校舎等耐震補強事業 (仮称)第10中学校整備事業 下野谷遺跡用地購入事業	4,944,900	212,302	6,693,545
2 そ の 他	41,765,875		2,338,000	4,535,906	39,567,969
(1) 住民税等 減 税 補てん債	2,007,271			269,457	1,737,814
(2) 臨時税収 補てん債	185,461			60,533	124,928
(3) 臨時財政 対 策 債	29,544,241	臨時財政対策債	2,338,000	1,662,014	30,220,227
(4) 減 収 補てん債	667,300			133,400	533,900
(5) 合 併 特 例 債	9,361,602			2,410,502	6,951,100
合 計	54,446,688		9,902,600	5,812,360	58,536,928

【参考】 特別会計における市債の状況

(単位：千円)

会 計 名	平成26年度末 現在高見込額	平成27年度起債の目的	平成27年度中増減見込額		平成27年度末 現在高見込額
			起 債 見 込 額	元金償還 見 込 額	
下水道事業 特 別 会 計	9,942,788	公共下水道事業 流域下水道事業	554,300	1,267,246	9,229,842
駐車場事業 特 別 会 計	28,400			13,905	14,495
合 計	9,971,188		554,300	1,281,151	9,244,337

8 普通建設事業一覧

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
2 総務費	278,024		178,610		50,000	49,414
田無庁舎改修事業	7,000				7,000	
議会棟議員室改修工事 7,000						
保谷庁舎改修事業	3,718				2,000	1,718
庁舎等受変電設備改修工事 2,605						
食器洗浄機 1,113						
イングビル非常用自家発電機取替工事	9,654				9,000	654
市民交流施設改修事業	37,862		3,700		32,000	2,162
館内補修工事(谷戸地区会館) 720						
空調設備更新工事(柳沢第三市民集会所) 4,050						
工事監理委託料(東町市民集会所) 1,385						
整備工事(東町市民集会所) 28,295						
外構工事(東町市民集会所) 2,412						
初度調弁(東町市民集会所) 1,000						
こもればホール改修事業	215,809		172,610			43,199
舞台照明設備改修工事実施設計委託料 4,320						
舞台照明設備改修工事監理委託料 2,160						
舞台照明設備改修工事(メインホール) 186,981						
カメラ設備改修工事(メインホール、小ホール) 22,348						
施設維持補修等工事(市民会館) 2,945			2,300			645
施設維持補修等工事(コール田無) 1,036						1,036
3 民生費	716,673		341,148	104,700	152,000	118,825
グループホーム等防火設備整備費補助金(障害者施設) 1,400			700			700
(仮称)富士町多目的運動広場整備工事 14,968					14,000	968
老人ホーム等建設費補助金 79,019						79,019
老人保健施設等建設費補助金 2,843						2,843
福祉関係等施設改修事業	192,929			90,100	95,000	7,829
床改修工事(谷戸在宅サービスセンター) 540						
空調設備改修工事(高齢者センターきらら) 69,835						
厨房設備改修工事(高齢者センターきらら) 3,975						
福祉会館改修工事監理委託料(富士町福祉会館、新町福祉会館) 6,561						
福祉会館改修工事(富士町福祉会館、新町福祉会館) 106,186						
エアロバイク(新町福祉会館) 5,832						
総合福祉センター改修事業	21,720		9,000		11,000	1,720
制御盤改修工事 9,763						
エレベーター部品交換工事 10,430						
水処理装置更新工事 1,527						
民間保育所施設整備補助金 162,176			144,156	14,600		3,420
小規模保育整備促進支援事業運営費等補助金 121,500			108,000			13,500
家庭の保育施設整備補助金 2,400			1,600			800

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
保育園改修事業	82,597		64,866		14,000	3,731
オープン (みどり保育園、やぎさわ保育園)	2,673					
空調設備改修工事 (ひがし保育園、ほうやちよう保育園、ひがしふしみ保育園)	70,191					
内装改修工事(やぎさわ保育園、ひばりが丘保育園)	3,235					
ウッドデッキ改修工事(みどり保育園)	1,767					
園庭改修工事(みどり保育園、なかまち保育園)	2,610					
プール日よけ設置工事(向台保育園)	1,457					
プール塗装工事(ひがし保育園)	664					
児童館改修事業	8,597		6,800			1,797
新町児童館改修工事監理委託料	497					
新町児童館改修工事	8,100					
学童クラブ改修事業	16,778				16,000	778
空調設備改修工事(保谷第一学童クラブ、住吉学童クラブ)	4,274					
雨よけ等設置工事(住吉学童クラブ)	1,026					
教室転用改修工事(上向台学童クラブ)	10,912					
非常通報装置移設等工事	566					
(仮称)向台第三学童クラブ整備事業	9,040		6,026		2,000	1,014
施設整備工事	7,252					
初度調弁	1,788					
住吉会館改修事業	706					706
屋外広場改修工事	706					
4 衛生費	37,876			32,000	1,000	4,876
中町分庁舎改修事業	1,970				1,000	970
区分開閉器設置等工事	1,970					
塵芥収集車(ごみ減量推進課)	34,723			32,000		2,723
貨物自動車(ごみ減量推進課)	1,183					1,183
6 農林費	18,836		12,557			6,279
都市農業経営パワーアップ事業費補助金	18,836		12,557			6,279
8 土木費	4,402,765	520,636	549,574	2,386,800	659,910	285,845
市道119号線等補修工事(市道218号線、市道1222号線含む。)	15,012				15,010	2
道路新設改良事業	198,492		117,310		81,000	182
実施設計等委託料	15,000					
市道107号線等道路改良工事(市道1335号線を含む。)	27,108					
市道111号線道路改良工事	30,348					
市道120号線道路改良工事	20,952					
市道214号線道路改良工事	16,956					
市道1086号線等道路改良工事(市道1017号線を含む。)	16,740					
市道1196号線等道路改良工事(市道2500号線を含む。)	21,492					
市道1237号線等道路改良工事(市道1260号線を含む。)	14,904					
市道1628号線等道路改良工事(市道1630号線を含む。)	14,472					
市道2256号線等道路改良工事(市道2266号線を含む。)	20,520					

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路整備事業	341,168		41,000	114,000	185,440	728
実施設計等委託料(市道118号線)	9,234					
市道224号線等道路改良工事(市道118号線を含む。)	9,828					
市道118・2363号線用地買収費	202,878					
市道224号線用地買収費	10,834					
市道226号線用地買収費	13,144					
市道118・2363号線物件移転補償費	78,000					
市道224号線物件移転補償費	15,750					
市道226号線物件移転補償費	1,500					
交通安全施設維持管理事業	5,326					5,326
交差点鉾取替工事	4,030					
ガードレール・パイプ取替等工事	1,296					
交通安全施設整備事業	11,794					11,794
道路反射鏡等設置工事	2,227					
道路区画線等設置工事	9,567					
私道整備工事	20,000					20,000
街路灯整備事業	23,887					23,887
街路灯LED化事業委託料	20,725					
街路灯設置工事	3,162					
水路敷整備工事(下保谷二丁目地内)	571					571
鉄道駅バリアフリー化事業費補助金	8,400		4,200			4,200
小規模店舗等バリアフリー改修工事助成金	1,000		500			500
都市計画道路3・4・15号線整備事業	4,602					4,602
測量等調査設計委託料	500					
道路築造修正設計等委託料	500					
道路盛土設計委託料	1,000					
管理施設等整備工事	2,602					
都市計画道路3・4・21号線整備事業 (ひばりヶ丘駅周辺まちづくり)	1,386,704	178,200	72,900	901,300	210,160	24,144
整備委託料	23,390					
土地鑑定委託料	4,741					
測量等調査設計委託料	7,320					
道路築造修正設計委託料	2,900					
駅前広場実施設計委託料	5,000					
管理施設等整備工事	9,150					
電線共同溝整備工事	72,800					
道路排水管布設工事	37,440					
都市計画道路事業用地購入費(公社先行取得)	1,223,963					
都市計画道路3・5・10号線整備事業費	205,000			202,500		2,500
整備費負担金	205,000					
一般排水施設維持管理事業	30,382		18,400		6,100	5,882
一般排水施設管路実施設計委託料	5,400					
一般排水施設管路工事	18,783					
ポンプ施設監視システム設置工事	6,199					

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
雨水溢水対策整備事業	492,282		1,930	363,800	106,200	20,352
保谷町五丁目地内雨水対策実施設計委託料	10,900					
東町ポンプ場雨水対策関連設備改修工事監理委託料	7,500					
田無町七丁目地内雨水対策工事	43,680					
向台町二丁目地内雨水対策工事	9,360					
保谷町四丁目地内雨水対策工事	20,800					
東町ポンプ場雨水対策関連設備改修工事	109,000					
東町ポンプ場雨水対策関連管渠整備工事	101,000					
雨水浸透施設助成金	7,042					
都市計画道路3・2・6号線関連雨水管整備費負担金	180,000					
ガス・水道管等移設補償費	3,000					
公園整備事業	4,915		3,800			1,115
西原自然公園管理用通路整備工事	1,621					
深井戸ポンプ取替工事(いこいの森公園)	3,294					
下保谷四丁目特別緑地保全事業	255,054	50,000		196,700	8,000	354
用地買収費	255,054					
(仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園整備事業費	656,588			608,500	48,000	88
基本・実施設計委託料	6,588					
用地買収費	650,000					
花いっぱい運動用花壇設置工事	540					540
緊急通報システム取替工事(高齢者アパート)	10,913					10,913
耐震改修等事業	730,135	292,436	289,534			148,165
木造住宅耐震改修補助金	5,400					
耐震シェルター設置費補助金	900					
特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進助成金	723,835					
9 消防費	112,923			96,200	8,000	8,723
消防ポンプ車(第7分団、第12分団)	37,457			36,700		757
消防団第9分団詰所新築事業	59,522			59,500		22
工事監理委託料	1,787					
新築工事	51,649					
外構工事	6,086					
避難所看板設置工事	1,143					1,143
災害対策本部室映像機器設置工事	1,930				1,000	930
防災行政無線改修工事	4,956					4,956
防災備蓄倉庫建替等工事	7,915				7,000	915
10 教育費	5,821,117	225,601	194,642	4,944,900	382,548	73,426
水飲栓直結給水化事業(小学校)	22,129				21,718	411
水飲栓直結給水化工事実施設計委託料(向台小学校)	1,490					
水飲栓直結給水化工事監理委託料(芝久保小学校)	1,195					
水飲栓直結給水化工事(芝久保小学校)	19,444					
非構造部材等耐震化事業(小学校)	204,542	60,473	30,228		113,830	11
非構造部材等耐震化工事監理委託料(全小学校)	7,273					
非構造部材等耐震化工事(全小学校)	197,269					

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
施設改修等事業(小学校)	84,399		65,900			18,499
各種設計・調査等委託料	2,000					
屋内消火栓用ポンプ取替工事 (保谷小学校、保谷第一小学校、東伏見小学校)	12,757					
避難器具設置工事(田無小学校、柳沢小学校、本町小学校)	8,421					
屋上等防水改修工事 (東伏見小学校、芝久保小学校、東小学校)	25,473					
プールサイド等補修工事(栄小学校)	5,774					
プール循環浄化装置取替工事(東小学校)	8,856					
遊具設置工事(保谷第二小学校、芝久保小学校)	2,870					
校舎ベランダ手摺塗装工事(保谷第一小学校)	8,474					
塀改修工事(谷戸小学校)	3,246					
非常階段補修工事(谷戸第二小学校)	3,284					
給食室手洗器改修工事(けやき小学校)	1,598					
災害用水栓設置工事(保谷小学校他計11校)	1,646					
西原総合教育施設運営管理事業	16,753		2,900		13,000	853
非構造部材等耐震化工事	13,127					
通路改修工事	3,626					
学校統合事業(小学校)	28,368		8,874		7,000	12,494
実施設計委託料	1,000					
空調設備移設工事	15,433					
ボイラー移設工事(泉小学校)	1,845					
理科室実験台(保谷小学校、住吉小学校)	8,351					
陶芸窯(保谷小学校)	1,739					
給食事業費(小学校)	41,754		20,500		3,000	18,254
ドライ運用化工事監理料(保谷小学校)	1,294					
ドライ運用化工事(保谷小学校)	21,543					
給食用リフト改修工事(芝久保小学校、谷戸第二小学校)	2,878					
換気設備改修工事(栄小学校、東小学校)	3,445					
給食用備品(保谷小学校)	8,986					
食器洗浄機(保谷小学校)	3,608					
校舎等大規模改造事業(小学校)	460,910	109,956		300,800	46,000	4,154
監理委託料(柳沢小学校体育館)	4,851					
体育館改修工事(柳沢小学校体育館)	130,627					
舞台幕(柳沢小学校)	2,035					
実施設計委託料(上向台小学校)	14,107					
監理委託料(住吉小学校)	10,127					
校舎等改修工事(住吉小学校)	298,059					
舞台幕(住吉小学校)	1,104					
校舎等耐震補強事業(小学校)	43,971	11,020	4,367	28,500		84
監理委託料(保谷小学校)	2,113					
校舎等耐震補強工事(保谷小学校)	41,858					
非構造部材等耐震化事業(中学校)	144,024	43,049	21,522		79,000	453
非構造部材等耐震化工事監理委託料(全中学校)	4,650					
非構造部材等耐震化工事(全中学校)	139,374					

(単位：千円)

款・事業名称等	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	都支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
施設改修等事業(中学校)	17,135		12,600			4,535
各種設計・調査等委託料	1,300					
避難器具設置工事田無第(田無第四中学校、明保中学校)	6,599					
プール等補修工事(柳沢中学校)	3,346					
屋上フェンス等塗装工事(田無第四中学校)	2,578					
災害用水栓設置工事(田無第一中学校他計7校)	1,047					
スプリンクラー設置工事(田無第三中学校)	2,265					
(仮称)第10中学校整備事業	3,566,388			3,530,700	35,000	688
用地買収費	3,566,388					
公民館改修事業	24,570		19,600			4,970
エレベーター改修工事(谷戸公民館)	22,619					
防火シャッター改修工事(柳沢公民館)	1,951					
図書館整備事業	13,269		7,600			5,669
書架(芝久保図書館)	3,750					
屋根改修工事(中央図書館、田無公民館)	9,519					
文化財保護事業	1,135,515	1,103	551	1,084,900	47,000	1,961
下野谷遺跡史跡保護柵設置工事	2,788					
下野谷遺跡用地購入費(公社先行取得)	1,132,727					
体育施設維持管理事業	17,390				17,000	390
プールろ過剤交換等工事(スポーツセンター)	10,472					
第2体育室照明器具改修工事(スポーツセンター)	4,620					
芝久保第二運動場テニスコート改修工事	2,298					
合 計	11,388,214	746,237	1,276,531	7,564,600	1,253,458	547,388

【参考】平成26年度当初予算における普通建設事業	5,410,258	560,691	1,344,524	1,979,800	1,150,809	374,434
--------------------------	-----------	---------	-----------	-----------	-----------	---------

9 主な事業一覧

(単位：千円)

区分	新規事業	事業内容	平成27年度事業費	
				レベル アップ分
共通	※	地域住民生活等緊急支援交付金の活用【地域消費喚起・生活支援型】 ◆商品券販売による個人消費の喚起及び市民生活の支援、生活支援券の交付による多子世帯・ひとり親世帯への支援	163,133	
	新規※	地域住民生活等緊急支援交付金の活用地方版【地方創生先行型】 ◆西東京市版総合戦略の策定、いこいーなの活用推進、観光・防災アプリの構築、観光振興事業の実施、西東京市文化人冊子の発行など	88,068	
		家庭の教育力向上の支援 ◆児童館・子育て広場での講座の開催、講演会の開催など	930	
	新規	市民会館・中央図書館・田無公民館合築複合化整備の検討	4,226	
総務費 関係	新規	公共施設等総合管理計画策定に向けた取組	8,640	
		ホームページの充実 ◆SNS等を活用した情報伝達の充実	37,323	29,496
		情報システムの更新・改修 ◆住民情報システムの更新、社会保障・税番号制度導入に伴うシステム改修	627,292	
		社会保障・税番号制度の開始に向けた取組 ◆住基システムの改修、個人番号カードの交付事務など	32,710	
		文化芸術振興事業の実施 ◆市民ボランティアによる「対話による美術鑑賞」事業を小学校14校で実施(うち1校では美術館訪問を実施)、一般市民向け「対話による美術鑑賞」体験会を実施	5,665	1,248
		こもれびホール施設の改修 ◆舞台照明装置を中心とした設備機器の改修	225,708	
		市民交流施設の建替え ◆東町市民集会所の移転整備	33,092	
		地域コミュニティ推進事業の実施 ◆自治会・町内会等活性化補助金の交付、(仮称)地域協議体南部地区会議の設立	7,419	
民生費 関係		臨時福祉給付金(簡素な給付措置)の支給	221,164	
	新規	生活困窮者自立支援制度への対応 ◆自立相談支援事業、住居確保給付金事業、ひきこもり・ニート対策事業の実施	51,292	
		手話通訳者の活用の推進 ◆保谷庁舎・田無庁舎障害福祉課窓口に配置(月1回)	1,155	679
	新規	障害者支援体制の強化 ◆高次脳機能障害者支援促進事業の実施	4,102	
		障害者施設の円滑な民営化移行に向けた支援 ◆生活介護事業所くろーばーへの支援、民間施設を借用している市内小規模作業所等に対する家賃助成の継続	26,542	
		障害者総合支援センターの運営体制の再構築 ◆指定管理者制度の導入(平成27年10月から)	81,046	
		難病者福祉手当支給事業の拡充 ◆難病新法制定による支給対象者拡大への対応	145,212	24,090

(単位：千円)

区分	新規事業	事業内容	平成27年度事業費	
				レベルアップ分
民生費関係	新規	介護予防や生活支援サービスの充実に向けた支援体制の整備(介護保険特別会計) ◆(仮称)生活支援コーディネーターの配置、介護支援ボランティアポイント制度導入に向けた検討	28,376	
		後方支援病床確保事業の実施 ◆医師会事業と連携して実施(東京都在宅療養推進区市町村支援事業補助金を活用)	—	
		(仮称)富士町多目的運動広場の整備	14,968	
		高齢者在宅センターさららの改修 ◆空調設備の改修	69,835	
		福祉会館施設の改修 ◆富士町・新町福祉会館の改修工事の実施	112,747	
		高齢者福祉施設への介護予防機器の導入推進 ◆新町福祉会館にトレーニングマシーンの導入	5,832	
子育て支援関係		私立認可保育園の充実 ◆既存12園(うち新規開設2園)の新制度への移行、2園の開設準備(新設1園・認証保育所からの移行1園)	2,188,476	392,684
		家庭的保育施設の充実 ◆既存8施設の新制度への移行、1施設の開設準備	103,920	47,576
		小規模保育施設の充実 ◆既存6施設(うち新規開設1施設、認証保育所等他施設からの移行4施設)の新制度への移行、9施設の開設準備	350,067	171,906
		多様な子育て支援サービスの充実 ◆認証保育所の充実、事業所内保育所への給付、認定こども園への給付	586,493	39,497
		保育園の民間委託の実施 ◆芝久保保育園の民間委託開始(計7園の運営を委託化)	1,258,411	
		子育て世帯臨時特例給付金の支給	93,539	
		病児・病後児保育の拡充 ◆病後児保育室ぱんだの定員を4名から6名に増員	27,289	2,643
		子ども施策に関するシンポジウムの開催 ◆「いのち、健康、子育て(相談・虐待・貧困)」をテーマにシンポジウムを開催	1,500	
		学童クラブの整備 ◆(仮称)向台第三学童クラブの整備、上向台学童クラブの移転に向けた教室転用整備	21,036	
		学童クラブの民間委託の実施 ◆東伏見学童クラブ、東伏見第二学童クラブの民間委託開始(計9施設の運営を委託化)	185,301	
		子どもの虐待防止の取組の充実 ◆子ども家庭支援センターの相談体制の充実(職員の増)、虐待防止に対するスキルアップ、意識啓発の強化、情報の共有化の推進など	10,266	5,578

(単位：千円)

区分	新規事業	事業内容	平成27年度事業費	
				レベルアップ分
衛生費関係		予防接種事業の充実 ◆高齢者肺炎球菌予防接種の任意接種継続・接種期間の拡充	9,940	3,070
		健康づくり事業の推進 ◆健康チャレンジ事業の実施、健康応援団の活用など	952	
		健康情報普及サイト(ワクチンマネージャー)の充実 ◆多言語(3か国語)表記機能の追加	1,285	324
		わかりやすい健康情報の発信 ◆健康事業ガイドのリニューアル(冊子スタイルに充実、健康データの掲載、企業広告の活用)	5,286	3,092
		健康診査事業の充実 ◆胃がんハイリスク検査の勧奨強化(特定健診対象者のうち、偶数年齢者の受診券に対象者であることを印字)	8,794	
	新規	訪問型歯科健診事業の実施 ◆歯科医療機関での健診が困難な方を対象とした訪問による健診事業	1,974	
		がん検診受診率向上事業の実施 ◆胃がん検診を追加実施、平成26年度実施の乳がん検診の継続と効果の検証を実施	14,460	
		働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業の実施 ◆子宮頸がんと乳がんのクーポン券を配布	21,536	
	新規	学校におけるがん教育の推進	783	
		健康教育相談事業の推進 ◆ロコモティブシンドローム健康教育事業の継続実施	2,825	
		生ごみの資源化事業の本格実施 ◆生ごみの直接収集(無料収集)を週2回に拡充	5,819	
		剪定枝の資源化事業の充実 ◆収集量の拡大350トン⇒500トン	17,550	8,100
農業費関係		多様な農業経営の支援 ◆市産農産物等活用推進事業補助金、安全安心農業推進事業補助金、都市農業経営パワーアップ事業費補助金、認定農業者経営改善支援補助金(新設)	27,836	2,000
		「めぐみちゃんメニュー」による地産地消の推進 ◆食べ歩きキャンペーンの実施、ウォークラリー、マルシェなどのイベント実施、PRグッズの製作など	6,569	
商工費関係		一店逸品事業補助制度の推進 ◆飲食物等の逸品に係るスタンプラリーの開催、飲食物等以外の逸品に係る「逸品ゼミナール」の実施、市外への事業PRなど	5,355	
		ソフトなものづくり産業の育成・支援 ◆産業ニュースの発行(年4回発行)	3,240	
		消費者相談事業の充実 ◆相談窓口を保谷庁舎に移転し関係部署との連携を強化、相談員のレベルアップ、各種啓発・消費者教育の充実	13,917	2,372

(単位：千円)

区分	新規事業	事業内容	平成27年度事業費	
				レベルアップ分
土木費関係		はなバスの運行 ◆はなバス運行への助成、路線見直しの実施	88,539	
		駅ホームのバリアフリー化 ◆鉄道事業者による田無・西武柳沢駅のホーム点字ブロック改修に対する補助	8,400	
	新規	建築基準行政移管に向けた体制の整備 ◆平成29年度からの事務移管に向けた組織改正の実施、人材の育成	179	
		耐震化の推進 ◆耐震改修促進計画の改定、木造住宅・分譲マンションの耐震に関する相談・費用助成等、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・耐震補強設計・耐震改修への助成	745,397	
		向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路の整備 ◆市道118号線、市道224号線、市道226号線、市道2363号線の整備	359,867	
		良好な景観整備に向けた取組 ◆ひばりヶ丘駅北口沿道地区、西東京都市計画道路3・4・9号線沿道地区	13,673	
		ひばりヶ丘駅北口のまちづくりの推進 ◆西東京都市計画道路3・4・21号線の整備	1,412,934	
		ひばりヶ丘駅南口駅前広場バリアフリー化事業の実施 ◆関連企業者の工事実施(平成28・29年度整備工事実施予定)	—	
		田無駅南口駅前広場の整備検討 ◆事業認可取得のための認可図書作成など	35,754	
	新規	街路灯のLED化の実施 ◆市内街路灯約11,400灯について、ESCO事業を活用したLED化の実施	20,725	
		雨水溢水対策の推進 ◆新町五丁目地内雨水対策(基本設計)、保谷町五丁目地内雨水対策(実施設計)、田無町七丁目地内雨水対策、向台町二丁目地内雨水対策、保谷町四丁目地内雨水対策、ポンプ場(東町・下保谷)の活用による雨水対策	513,288	
		雨水幹線整備事業(下水道事業特別会計) ◆白子川上流六号雨水幹線整備、石神井川右岸六号雨水幹線整備	245,870	
	新規	公営企業会計の導入に向けた取組(下水道事業特別会計) ◆固定資産整理の実施	8,000	
		西原自然公園植生管理の推進 ◆西原自然公園植生管理計画に基づく管理・整備の実施	4,716	
		下保谷四丁目特別緑地の保全 ◆未取得の用地(4,730㎡・全体の約4割)を3年間で取得	259,653	
		(仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園の整備 ◆(仮称)第10中学校建設に伴う公園及び緑地の整備	664,834	
		公園の指定管理者制度導入の検討 ◆いこいの森公園を中心とした区域への導入を検討(平成28年度予定)	16	

(単位：千円)

区分	新規事業	事業内容	平成27年度事業費	
				レベルアップ分
消防費関係		消防団詰所の建替え ◆第9分団詰所の移転整備	59,522	
		防災行政無線(同報系)の改善 ◆広範囲に音声到達が悪い地域の改善	4,956	
		災害時の相互協力体制の充実 ◆避難行動要支援者名簿登載者に対し、個別避難支援計画を順次作成	690	
教育費関係		学校の適正規模・適正配置及び学区見直しの検討 ◆ひばりが丘中学校・中原小学校建替協議会の設置・開催、ひばりが丘地区の小学校の通学区域を検討する地域協議会の設置・開催	820	
		教育相談機能及び個に応じた教育支援の充実 ◆スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーの配置時間の拡大、スクールアドバイザーの配置	9,440	8,560
		泉小学校・住吉小学校の統合に伴う教育環境の充実 ◆外国人英語指導助手による指導の充実、ICT環境整備、スクールカウンセラーの配置など	36,786	6,207
		地域ぐるみの学校安全体制づくりの推進 ◆3校を追加し、全6校で実施	750	150
		小・中学校校舎等非構造部材耐震化事業の実施 ◆全小中学校施設の非構造部材の耐震化対策を実施	348,566	
		小学校水飲栓の直結給水化 ◆芝久保小学校の工事、平成28年度整備予定校1校の実施設計	22,129	
		(仮称)第10中学校整備事業 ◆用地買収費、地盤調査委託料、基本設計委託料など	3,640,531	
		小学校校舎等の大規模改造 ◆柳沢小学校体育館(改修工事)、住吉小学校校舎・体育館(改修工事)、上向台小学校校舎(実施設計)	457,771	
		小学校校舎の耐震化 ◆保谷小学校の校舎の耐震補強工事	43,971	
		幼稚園就園奨励費補助金の拡充 ◆低所得者世帯の保護者の負担軽減	323,685	5,107
		文化財保存・活用事業の推進 ◆文化財保存活用計画の策定、文化財保存に係る助成	5,556	
		下野谷遺跡の保存・活用事業の充実 ◆用地買収費、シンポジウムの開催、普及啓発グッズの作成など	1,149,184	
	新規	多摩北部都市広域行政圏リレーマラソン大会の開催 ◆5市による広域的なマラソン大会の実施	2,500	
		公民館施設の改修 ◆エレベーターの改修(谷戸公民館)	22,619	
		図書館施設の改修 ◆芝久保図書館開架室の整備	3,750	
		地域・行政資料の電子化	6,000	

注：平成27年度からレベルアップする事業については、「レベルアップ分」欄にその経費を記載しています。

※印は、平成26年度3月補正予算に計上し、平成27年度に繰越して実施します。

10 行財政改革の取組状況

【第4次行財政改革の取組】

○策定の趣旨

市財政状況が厳しさを増す中、今後のまちづくりを確かなものとするために、行財政改革の取組を従来以上のものとする必要がある。また、平成26年度からの第2次総合計画と期間的な整合を図り、車の両輪の関係となって進めていくため、策定期間を一年前倒し、10年の取組である「第4次行財政改革大綱」を策定した。

○取組の推進

これまでに積み重ねてきた行財政改革の取組を継承・発展させることを出発点とし、10年にわたる4つの基本方針を、以下のとおりとする。これとともに、取組の機動性・柔軟性を確保するため、毎年度更新を行うアクションプランを定めることにより、従来以上に実践的な取組とし、将来への見通しを踏まえた持続可能で自立的な行財政運営の確立を目指す。

【第4次行財政改革大綱アクションプランの平成27年度予算への反映状況】

<基本方針Ⅰ> 経営の発想に基づいた将来への備え

平成27年度効果額
(予算ベース)

評価・検証に基づく効果的・効率的な行財政運営と予算編成手法の充実

事務事業評価の効果的運用

53,709 千円

※1を含む効果額 (87,600 千円)

予算編成業務改革（経常経費の抑制）

182,295 千円

公共施設の量的・質的適正化及び維持管理コストの適正化

公共施設の適正配置・有効活用

（泉小学校・西原児童館・西原学童クラブ・泉学童クラブの廃止、
南町一丁目倉庫跡地※2、柳橋市民集会所跡地※2、
菅平少年自然の家跡地※2）

170,368 千円

受益者負担の適正化

市民農園の負担金の見直し・新たな付加価値の創造※1

160 千円

特別会計の健全化

国民健康保険特別会計の健全化（一般会計からの法定外繰入の抑制）

58,636 千円

※3を含む効果額 (85,121 千円)

<基本方針Ⅱ> 選択と集中による適正な行政資源の配分

行政運営内部の固定的な経常経費の削減

街路灯のLED化の推進

4,167 千円

補助金、負担金等の適正化と財政支援団体の見直し

補助金・負担金、市単独事業の見直し

12,888 千円

財政支援団体の見直し（商工会）※1

218 千円

各種補助事業の適正化（高齢者事業）※1

797 千円

都バス「梅70」系統の負担金等の見直し※1

15,630 千円

行政評価等による重点施策、事業の見極めと資源配分

施策評価の効果的運用	2,073 千円
定員管理の適正化	74,126 千円

<基本方針Ⅲ> 効果的なサービス提供の仕組みづくり

民間活力の活用促進

民間活力の効果的活用（フレンドリー）※1一部経費	40,736 千円
保育園の民間活力の活用推進（芝久保保育園）	32,499 千円
児童館・学童クラブの民間活力の活用推進（東伏見・東伏見第二学童クラブ）	1,956 千円
図書館の運営体制のあり方検討（中央図書館新町分室の運営形態の見直し）※1	1,531 千円

<基本方針Ⅳ> 安定的な自主財源の確保

徴収体制の強化、徴収率の向上につながる取り組みの推進

徴収率の向上（国民健康保険料）※3	26,485 千円
徴収率の向上（保育料）	1,726 千円

市有財産の有効活用による歳入の確保

未利用市有地等の処分・有効活用	354,766 千円
	※2を含む効果額 (462,168 千円)

新たな歳入項目の創出

公共施設財産貸付料収入の検討	3,104 千円
有料広告掲載の検討	1,600 千円

その他の取組み

各種事務機器類の再リース	33,768 千円
--------------	-----------

効果額合計	1,073,238 千円
-------	--------------

※「事務事業評価の効果的運用」と「未利用市有地の処分・有効活用」は、※1、※2が、「国民健康保険特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制」と「徴収率の向上」は※3が付いている項目の効果額と重複している部分があるため、控除した額と重複分を含む全体効果額（ ）を表記しています。

平成 27 年度予算編成方針

平成 26 年 10 月 31 日

市長 丸 山 浩 一

平成 27 年度の予算編成に当たっては、この方針に示す考え方を基本として臨むこととする。また、予算の要求に当たっては、以下に述べる本市の財政状況等を十分勘案し、適切に見積もられたい。

1 日本経済の見通し

国の経済報告によれば、景気はこのところ弱さが見られるものの、緩やかな回復基調が続いているとの基調判断のもと、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策効果もあって、先行きは緩やかに回復していくと期待されている。ただし、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れなどが、我が国の景気を下押しするリスクになると懸念されている。

2 国の予算編成

政府は、本年 6 月に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針 2014」において、経済再生と財政健全化目標の双方の達成を目指し、厳しい優先順位付け等によってメリハリのついた予算にするという、平成 27 年度予算編成に向けた基本的な考え方を示したところである。ここで言う財政健全化の目標とは、平成 25 年 8 月閣議了解の「中期財政計画」で示された、国と地方の基礎的財政収支の赤字を平成 27 年度までに平成 22 年度比で半減、平成 32 年度までに黒字化するというものであることから、今後、国が進める財政健全化への取組が地方財政に与える影響には注視していく必要がある。

また、本年 7 月に閣議了解された平成 27 年度予算の概算要求基準においても、地方交付税交付金については中期財政計画との整合性に留意するとされたところであるが、同基準では、年金・医療費の一定の自然増を認めつつ、義務的経費は前年度と同額、裁量的経費は 10%減とするなかで、4 兆円規模の優先課題推進枠を設け、地方の活性化や成長戦略に予算配分を重点化するとされたところである。

8 月末で締め切られた一般会計予算の要求額は、約 101.7 兆円と過去最大の額となったが、年内に結論を出すとされている消費税率 10%への引上げが決定事項となった場合には、今後の予算編成過程において、社会保障の充実等の関係経費がこれに加算される予定である。さらに、「地方創生」の観点からは、概算要求締切後に政府内で検討組織が立ち上がり、基本方針が策定されたことなどを受け、特別枠

も含めた概算要求全体を改めて見直すとの方針が示されたところである。今後は、各省庁間の事業重複等による無駄を省く一方で、新たな交付金創設などの取組が予算編成過程において引き続き検討される見込みとなっている。

3 地方財政収支の見通し

総務省は、「経済財政運営と改革の基本方針 2014」及び「中期財政計画」で示された方針を踏まえ、平成 27 年度予算の概算要求に併せて、現段階で見込まれる「平成 27 年度地方財政収支の仮試算」を取りまとめた。現時点における地方全体の歳出・歳入総額は、前年度比 1.7%増の 84.8 兆円と見込んでいるが、やはり消費税率 10%への引上げの影響は見込んでおらず、他の税制改正や国の予算編成の動向等を踏まえつつ、今後の予算編成過程においてさらに調整を行うこととしている。

歳出では、公債費などを除く政策的経費である一般歳出を前年度比 1.7%増の 68.9 兆円としたが、このうち一般行政経費は、高齢化に伴う社会保障費の自然増や消費税率の 8 %への引上げ分を財源とした社会保障の充実に伴う地方負担の増等により、2.9%増の 34.2 兆円としている。

また、歳入では、地方税を 6.2%増の 37.2 兆円とする一方、地方交付税については出口ベースで 5.0%減の 16 兆円、臨時財政対策債は 0.9%減の 5.5 兆円としており、これらを含めた一般財源の総額を 2.1%増の 61.6 兆円、普通交付税の交付団体ベースでは 1.3%増の 60.2 兆円と見込んだところである。

なお、地方交付税については、リーマン・ショック後の景気対策の一環である別枠加算を、総務省は税収増により 1,000 億円減、16.4%減の 5,100 億円としている一方で、財務省は別枠加算そのものの廃止を主張しており、今後の予算編成における調整の動向を注視する必要がある。

4 東京都の予算編成

東京都は、東京の持つ都市力や可能性を極限まで発揮し、世界の大都市の手本となる新しい都市モデルを構築するとともに、日本全体の持続的発展をけん引していくため、オリンピック・パラリンピックへの万全の準備をはじめ、新たに策定する「東京都長期ビジョン（仮称）」を基軸として、急速に進行する少子高齢化、首都直下地震等を想定した防災対策、都市活力を支える経済対策など、多岐にわたる課題に対しスピード感を持って積極果敢に取り組んでいく必要があるとしている。

一方で、歳入の根幹をなす都税収入は、現在回復傾向を見せているものの、景気の動向に左右されやすい不安定な構造を有しているうえ、法人住民税の一部国税化や法人実効税率の引下げなどによって減少する可能性をはらんでいることから、新しい都市像を具現化し、都民福祉の向上を進めていくためには、実効性の高い施策

を積極的に構築するとともに、財政対応力を中長期的に堅持していく必要があるとし、全ての施策について制度の根本にまで遡った見直し・再構築を行うなど、都の自己改革力を一層向上させていくとしている。

そのため、東京都の平成 27 年度予算は、「オリンピック・パラリンピック開催に向けた準備を加速させ、「世界一の都市、東京」実現に向けた取組を軌道に乗せる予算」と位置付け、第一に、「都政が直面する喫緊の諸課題に対して、迅速かつ的確に対応するとともに、世界の大都市のモデルとなる新たな都市像の構築に向けた、将来を見据えた重要課題に対しては、戦略性を持って重点的な取組を積極果敢に進めること」、第二に、「ゼロベースの視点から事業全般を検証し、抜本的な対策を講じることも含め、時機を逸することなく必要な見直し・再構築を図るなど、施策の新陳代謝を促進し、都の自己改革力を一層高めること」を基本として編成することとしたところである。

5 本市の財政状況

本市の財政は、年々硬直化が進む厳しい状況が続いている。特に平成 25 年度決算においては、財政の弾力性を示す経常収支比率が前年度比で 2.6 ポイント増の 94.4%となり、他団体が全体的に改善傾向にあるのに反して、さらに硬直化が進んでいる状況である。歳入においては、市税や税連動交付金が増加したものの、普通交付税の減額によってその増収分が相殺され、歳出においては、扶助費や繰出金等の社会保障関係経費の増加は他団体と同様の傾向であるが、本市の特徴である公債費の増加が、財政の硬直化を招く大きな要因となっている。また、類似団体と比較して市税の伸びが小さく、物件費の比率が高いことなど、本市の財政構造の面からも短期的に大幅な改善を期待することは難しいことから、当面は厳しい財政状況が続くものと考えられる。

平成 26 年度予算においても同様に、扶助費や公債費等の義務的経費や物件費の増加が続いていることに加え、国の経済対策による臨時給付金事業などによって予算額は過去最大規模となったが、歳入においては市税が引き続き増額となる一方で、地方交付税や臨時財政対策債が大幅な減となったことなどから、基金の追加取崩しによって収支の均衡を図らざるを得ない状況となっている。また、消費税率引上げの影響についても、地方消費税交付金の増額分は普通交付税の算定において相殺され、実質的には歳出における負担増のみが残るなど、社会経済情勢の影響も含めて、厳しい状況が続いている。

本市の財政運営にとって重要な財政調整基金の残高は、徹底した執行管理などにより平成 25 年度末には目標額である標準財政規模の 10%を確保することができたが、平成 26 年度においては、当初予算編成での追加取崩しの影響から、現時点で

はまだ目標額までに乖離がある状況である。安定的な財政運営を目指すためには、多額の基金取崩しの常態化が大きな課題となっており、これから臨む平成 27 年度の予算編成においても、課題の解消に向けた取組を徹底する必要がある。

6 予算編成の基本方針

合併後 13 年が経過し、合併に伴う財政支援が年々縮減されるなか、本市は、新市建設計画に基づく施設や社会資本の整備を中心としたまちづくりの段階を経て、今後は新たな市民ニーズや行政課題に応えつつ、第 2 次総合計画による将来も見据えたまちづくりに取り組んでいかなければならない。

本年 7 月に実現した WHO（世界保健機関）の健康都市連合への加盟を契機とした各種健康施策の取組や、来年度からスタートする子ども・子育て支援新制度への対応、平成 37 年度を目途とする地域包括ケアシステムの構築を視野に入れた医療・保健・福祉の連携推進なども含め、様々な視点から、子育て・教育環境の充実、市民の健康づくりの支援、災害に強く快適なまちづくり、地域資源の活用・地域産業の活性化などに取り組んでいくことが、本市に課せられた重要課題である。

また、庁舎をはじめとする公共施設の適正配置など、長期的なビジョンを求められる課題も引き続き残されており、これらの解決のための方向性を示した第 4 次行財政改革大綱の実施項目に全庁をあげて取り組むことで、総合計画の実現を財源的に裏付けるとともに、安定的で自立的な行財政運営を確立していく必要がある。

以上の点を踏まえ、本市が直面する厳しい財政状況下においては、総合計画と行財政改革に基づく「選択と集中」が不可欠であることを念頭に置き、平成 27 年度予算は、次に示す事項を基本として編成することとする。

- (1) 本市の重要課題に対応するため、第 2 次総合計画及び各個別計画に位置付けた主要事業を積極的に推進すること。予算計上に当たっては、財源の見通しや事業規模、費用対効果、実施主体、実施期間等を精査のうえ、実行性にも十分配慮すること。
- (2) 持続可能で自立的な自治体経営を確立するため、第 4 次行財政改革大綱の基本方針を踏まえつつ、主要実施項目をはじめとするアクションプランを着実に推進することで、行政運営の効率化と財源の確保に最大限努めること。
- (3) 選択と集中を実践するため、これまでに実施した行政評価制度の評価結果を予算に反映させること。また、既存の事業全般についても、決算状況や費用対効果、社会経済情勢の変動による事業の必要性等を多角的に検証し、見直しや

再構築を継続的に検討すること。

- (4) 国及び東京都の予算編成や制度改正等の動向を注視し、適切な予算措置を行うとともに、事業の実施に当たっては、積極的に国及び東京都との連携・調整を図ることで財源の確保に努めること。財源となる補助金等の計上に当たっては、補助制度や補助対象経費の内容を十分に精査し、確実に歳入が見込まれる額を計上すること。
- (5) 本市の財政状況を十分認識するとともに、一般会計のみならず特別会計や一部事務組合、土地開発公社などを含めた連結ベースでの将来負担などの実態を的確に把握し、より一層健全な財政運営に努めること。

地方財政計画及び東京都予算

1 地方財政計画

項 目	金 額			対 前 年 度 比 増 減 率		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
総 額	85兆2,710億円	83兆3,607億円	81兆9,154億円	2.3 %	1.8 %	0.1 %
地 方 債	9兆5,009億円	10兆5,570億円	11兆1,517億円	△ 10.0 %	△ 5.3 %	△ 0.1 %
地方交付税	16兆7,548億円	16兆8,855億円	17兆 624億円	△ 0.8 %	△ 1.0 %	△ 2.2 %

注) 東日本大震災分を含まない。

2 東京都予算

(1) 一般会計予算額

会 計 名	金 額			対 前 年 度 比 増 減 率		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
一 般 会 計	6兆9,520億円	6兆6,590億円	6兆2,640億円	4.3 %	6.3 %	1.9 %

注) 平成26年度の金額には、補正額77億円は含まない。

(2) 市町村総合交付金予算額

項 目	金 額			対 前 年 度 比 増 減 率		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市 町 村 総 合 交 付 金	483億円	473億円	465億円	2.1 %	1.7 %	2.6 %